

活動報告書

令和4年度

一般社団法人 CS 阿波地域再生まちづくり

1. 事業名

徳島小松島港の豊かな里海づくり体験プログラム

2. 事業目的

徳島小松島港赤石地区周辺は漁港と海辺に面して公共の交流空間が整備され、市民の釣りやウォーキングコースとしての憩いの場や、野球場、グラウンドによる健康づくりができる多機能な空間構成となっている。一方、港内や海辺周辺はごみが放置されており、漂着ごみや河川ごみが海洋へ流出し近年問題となっている。社会問題となっている海洋マイクロプラスチックごみが当エリアでも深刻化している。このような状況により、地域の海洋環境問題の解決に向け、地域レベルで実践できる市民参加型の保全活動として次世代を担う子供たちと事業を実施することとする。

3. 事業内容(計画)

①取組内容(計画)

プラスチックごみの有害性を学習し、実際に収集活動を行う。

- 1、活動日 令和4年9月25日 9時～15時(雨天順延)
- 2、活動場所 徳島小松島港赤石ふ頭周辺及び和田島沿岸部
- 3、参加者：60名
- 4、対象者：5歳以上～の親子申し込みとする。

②取組プログラム内容(計画)

1・海辺のクリーンアップ清掃

- ・「海洋環境ワークショップ学習」
- ・「海洋環境美化クリーンアップ活動実施」プラスチックごみの収集
- ・「収集ごみ重量測定」ごみの重量測定競技
(収集したごみの量を競いあい、一番重たかった親子に1位の記念品を提供)

2・親子釣り教室

釣りを通して海洋環境を維持することで、海の生物が生息しやすい環境づくりを行い、釣りやマリンレジャーの里海自然体験を身近に感じてもらうことを啓発する。

4. 事業実施期間等

・日時：令和5年1月22日・日曜日

5. 事業実施主体

主催：一般社団法人CS阿波地域再生まちづくり

6. 事業取組内容

① 1・海辺のクリーンアップ清掃

- ・「海洋環境ワークショップ学習」
- ・「海洋環境美化クリーンアップ活動実施」プラスチックごみの収集
- ・「収集ごみ重量測定」ごみの重量測定競技

本事業では、コロナ感染者が拡大傾向にあったため、9月実施を延期し、12月開催を予定したが、運営側にコロナ感染者が発生し、やむを得ず、1月開催に変更した。

釣り体験は、人気プログラムであったが、強風のため、岸壁に高波が多いことから、現地での釣り教室は中止し釣り学習プログラムを実施した。



7・事業の成果及び創意工夫について

- 本事業を推進にあたり、収集したゴミを計測し、およそ2.5トン近いゴミを収集した。本事業では、次世代に続く若者を海の環境保全活動の担い手として育成したいと考えており、地元高校よりボランティアの学生4名が参加してくれた。学生ボランティアは、学校を經由して周知した結果、自発的に参加したため、引率の教師はいないがその分学生のプログラムへのかかわり方の自由度が増したと言える。また、参加した学生は、目的をもって参加しており、自己意識の高上げが目標であることを把握できた。

親子参加を促進するために、浜辺でのごみを宝と見立てた「宝さがし体験」も実施した。狙いは、単に海のゴミ拾い募集では、子供などは興味を示さないため、創意工夫が必要と考え、「楽しみながら海の清掃活動を行う」ために、ゴミを収集する活動のなかで、法人が指定したゴミにお宝を隠し、親子でゴミを収集しながらお宝を探してもらうことにした結果、子供の意欲を促進させることができたことは大きな成果と言える。また、実施後に保護者の方から、本プログラムに参加して以来、子供が自宅で自発的に掃除をするようになり、感謝の連絡を頂戴した。プログラム終了時に、「参加者の一言」と言う時間を設け意見収集も行い、感想や今後の個人の目標、課題、などを収集した。

当法人の視点では、海をきれいにすることや海に親しむことを同時プログラムとして発信し、次世代につなげて行きたいと考えており、多くの一般の方々と「協働」を行うためには、保全だけでなく、「保全と活用」を同時プログラムにすることで、海が持続的に保全維持されると分かった。

当法人が考える「保全」とは、海辺の清掃・学習を指し、「活用」とは本事業のプログラムである釣り体験や、宝さがし、今後実施予定の漁船クルージング、のようなイメージである。

●参加者の意見交換の場

プログラム終了後意見交換の実施では、下記のような意見を参加者より収集し主なまとめをつぎのとおりに示す。

番号	区分	性別	意見
01	保護者	女性	コロナ禍で様々なイベントが中止されるなかで、2年ぶりに親子で屋外のイベントに参加し充実した一日となった。
02	保護者	男性	普段の生活の中で、ゴミがどのように海へ流れて知らなかったが、今日の学習でよくわかった。川との関係性は大切だなと思いました。
03	子供	男性	魚をとる船の網に、冷蔵庫とかひっかかると聞いてびっくりした。
04	子供	女性	漁をしていると、綺麗なうみだとウミガメがいると言っていたので見てみたい。
05	保護者	男性	タイヤなど落ちていて、海から流れてくるのか、丘から不法投棄したのか？疑問におもった。
06	子供	女性	ゴミを拾ったので、家でもお手伝いしてお掃除したい また、来年参加したい
07	保護者	男性	サメが、浅瀬にいると聞いて怖いを思った。 魚がプラスチックを食べると、その魚を食べる我々は。。。 と考えると、ゴミは出さないほうがいい。
08	保護者	女性	子供が楽しみにしていたので、親子で参加できてよかった。 自宅に帰って他の家族に、今日学んだことをクイズに見たいと思います。
09	子供	男性	海が汚れていると、おいしいしらすを食べれないことがわかった。サッカーボールなど落ちていた。 まだまだ使えるのに。 海をきれいにして漁師さんになってもいいかなとおもえた。
10	学生	男性	来年も参加したい、僕は海でゴミをひろうと気持ちがいい。 自分のストレス解消にもなるし、たのしい



